

宗像地区 事務組合だより

問い合わせ先:宗像地区事務組合総務課

住所:〒811-3436 福岡県宗像市東郷五丁目5-3

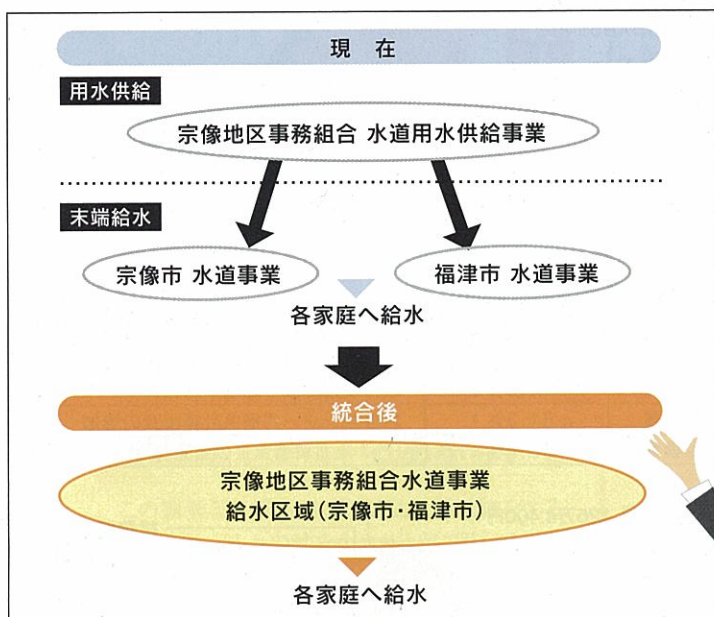
TEL(36)2008 FAX(36)3661

Eメールアドレス info@munakatajimu.or.jp ホームページアドレス http://www.munakatajimu.or.jp/

宗像地区水道事業統合に向けての取り組み

宗像地区事務組合では、住民生活には欠かせない水道事業について、利用者サービスの向上と経営基盤の確立を目的に、宗像市と福津市と一緒に水道事業を統合するための基本計画を策定しました。その基本計画の一部を紹介します。

イメージ図



宗 像地区の水道事業は、宗像地区事務組合による用水供給事業(多礼浄水場)と宗像市、福津市による水道事業(大井浄水場・東部浄水場)に分かれて運営されています。多礼浄水場で作られた水をそれぞれ両市の配水池へ送る(用水供給)までを組合で行い、その送られた水を各家庭

水道事業統合とは?

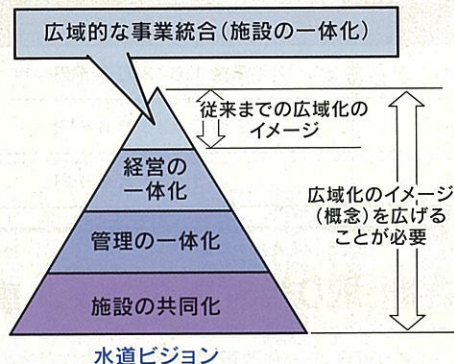
に給水している(末端給水)のが両市となります。この用水供給と末端給水を統合しようとするものです。

統合のイメージを図にすると次のようになります。



水道ビジョンの位置付け

平 成16年度に厚生労働省が公表した水道ビジョンでは、運営基盤の強化の二つの施策として水道の広域化推進が示されています。各地域が抱えている課題に効率的に対応するため、従来の広域化・総合政策を改め、「施設の一体化」によらない「経営の一体化」「管理の一体化」「施設の共同化」などの新しい概念をもつて、多様な形態の広域化を進めるものとしています。



統合により期待される効果

組 合や構成団体である宗像市・福津市は、今後更新が必要な施設を多く抱えており、より効率的な事業運営を行う必要があります。しかし、水需要の伸びは期待できず、事業収益もそれぞれ大幅に増加することは考えられません。宗像地域での水道事業の統合は、財政基盤や技術基盤の強化に有効です。さまざまな側面からの検討を行い、統合の基本方針を定め、健全経営を維持しながら給水サービスを

向上させていかなければなりません。この取り組みで、コスト削減、水道料金の安定化、危機管理対応の強化、老朽化施設の計画的更新、財政基盤の強化などさまざまな効果が期待できます。今後も水道事業統合の情報を市民のみなさんにお知らせしていきます。基本計画については宗像地区事務組合ホームページ(<http://www.munakatajimu.or.jp/>)で見ることができます。

決算報告

地方自治法の規定に基づき、平成19年度決算概要をお知らせします。

一般会計と特別会計

組合の会計は、基本的な経費を計上する「一般会計」と、急患センター事業に係る経費を計上する「特別会計」の2つに分かれます。また、公営企業会計として「水道事業会計」があります。

一般会計 全体収支

平成19年度の一般会計の収支は、表1のとおりです。
歳入・歳出ごとの数値を見ながら、詳細内容を見てみましょう。

表1

項目	金額	対前年度比
歳入	16億2,419万6千円	4.0%
歳出	16億210万9千円	4.0%
差引	2,208万7千円	3.4%

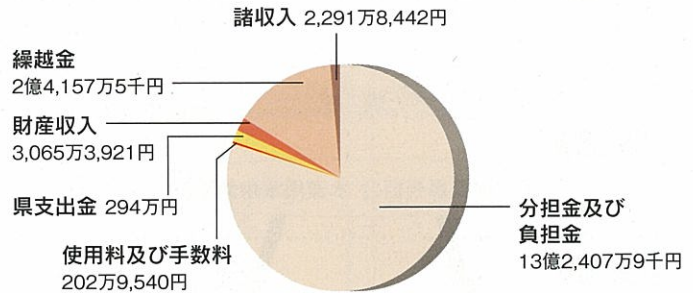
※千円未満四捨五入

一般会計 歳入

平成19年度の一般会計の歳入は、前年度比4%増となりました。これは、主に消防基金の取り崩しによる繰入金の増などによるものです。

項目別ではグラフ①のとおりです。主な項目を前年度比で見ると、分担金及び負担金13億2,407万9千円(0.5%減)、財産収入3,065万4千円(1.6%減)、繰入金2億4,157万5千円(80.3%増)、諸収入2,291万8千円(1,745.2%増)などとなっています。

グラフ①

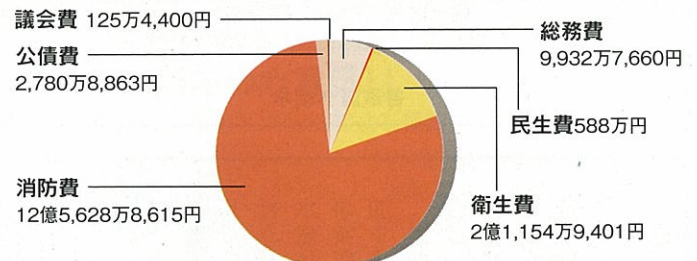


一般会計歳出の主な動き

表2

項目	前年度比	主な要因
議会費	4.7% ↓	組合議会一本化による歳出減
総務費	24.6% ↓	組合統合により総務事務の減少
衛生費	31.3% ↑	急患センター特別会計繰出金の増加
公債費	306.4% ↑	H17 地方債償還金の償還開始

グラフ②



一般会計 歳出

平成19年度の一般会計の歳出は、前年度比4%増となりました。これは、主に高機能消防指令システム整備に伴う公債費(地方債償還金)の償還開始などによるものです。

項目別ではグラフ②のとおりです。さらに、前年度比の増減を表2にまとめています。主な動きとして組合統合による議会、総務の一本化により議会費・総務費はそれぞれ減額となっています。消防費は横ばい状態、衛生費は急患センター特別会計への繰出金が含まれているため増額となっています。



急患センター事業 特別会計

特別会計とは、地方公共団体が特定の事業を行う場合に、特定の歳入を特定の歳出に充て、一般会計とは区分して経理している会計です。平成19年度の決算額は表3のとおりで、黒字となっています。

表3 ※千円未満四捨五入

項目	金額
歳入	3億1,673万5千円
歳出	2億8,436万6千円
差引	3,236万9千円

水道事業会計

水道事業会計とは、使用水料など、その事業収入で経費をまかなう、独立採算を目的に設置している会計です。水道事業会計の収支差引は表4のとおり、収益的収支で黒字、資本的収支では不足額が生じていますが、内部留保資金で補填しています。

※内部留保資金：現金支出を伴わずに、公営企業内部に留保している資金

表4 ※千円未満四捨五入

項目	金額
収益的収入	12億3,268万9千円
収益的支出	9億6,029万3千円
差引	2億7,239万6千円
資本的収入	19億9,627万2千円
資本的支出	24億6,187万0千円
差引	△4億6,559万8千円

今後の課題、取り組み

事務事業評価に取り組むことにより歳出減を図る。

構成市においては国の三位一体改革、医療費の増大など極めて厳しい財政事情となっています。その中で、組合の歳入源は、大半が構成市の負担金に頼っています。構成市の財政事情も含め、組合では今後取り組む事務事業評価が大きな役割を担うことが期待されます。職員が統合の目的を再認識し、地域住民が安全で、安心して快適に生活できる環境づくりを目指し、より一層の合理的効果的な行財政運営に努めていきます。

9月16日(火)から19日(金)までの4日間、津屋崎中学校の2年生10人、9月30日(火)から10月2日(木)の3日間福岡東中学校の2年生6人が宗像消防署で職場体験を実施。消防本部の体験学習は午前9時から始まり、消防の組織や全般的な仕事の説明、救助訓練や心肺蘇生法の実技、通信

中学生 職場体験学習

指令室の見学、消火器の取り扱いなどを体験。さらに、消防隊員が消火活動などで実際に着る防火衣を着装し、消防ホースを伸ばしての放水訓練、はしご車の体験乗車など、消防士として真剣に取り組みました。この経験から得たものが将来の道を選ぶきっかけになってくれればと思います。



救助訓練のようす

訪問販売には十分に注意!

福岡県消費生活センター
消防本部予防課

☎(092)632-0999
(36)3080

消防職員などと偽り高額な値段で警報器を売りつける被害が出ています。消防職員が警報器を販売することはありませんので注意してください。不審な点やわからないことがあればすぐに契約せずに、家族をはじめ消費生活センターなどに相談しましょう。



住宅用火災警報器の早期設置を

住宅火災で逃げ遅れが原因の死傷者を減らすため、福岡県では平成18年6月1日以降に建てられた住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。それ以前に建てられた既存の住宅についても平成21年5月31日までに設置が必要となっています。しかし、その普及はなかなか進んでいないのが現状です。「まさか」の時に備え万全の対策を。主な取り付け場所は、寝室や階段室となっています。

・おしらせ・

防火パレード

福津市、宗像市の両消防団と消防本部は、火災予防の「のほり」を立てた消防車で管内を防火パレード。火災が多くなるシーズンを前に火災予防を呼びかけます。

- 日時 11月9日(日)午前9時から午後1時まで
- 問い合わせ先 消防本部警防課 ☎(36)2481

危険物取扱者試験案内

- 試験種類 全種類
- 試験日 平成21年2月22日(日)
- 受付期間 12月17日(水)から平成21年1月13日(火)まで
- 願書配置 12月10日頃から消防本部・各署所に配置
- 場所 ▽北九州(九州共立大学)▽福岡(福岡経済大学)▽飯塚(近畿大学産業理工学部)▽久留米(久留米大学御井学舎)▽苅田(西日本工業大学)▽大牟田(大牟田高等学校)
- 問い合わせ先 消防本部予防課 ☎(36)3080

定期普通救命講習受講者募集 受講料 無料

救急車が到着するまで、失いかけた命を救うのはあなたです!個人での申し込みやグループでの参加もお待ちしております。

『定期普通救命講習』

- 講習内容 心肺蘇生法・AEDの使用法・止血法など
- 講習時間 3時間
- 日時 毎月第3週の日曜日
午前9時30分から午後0時30分まで ※途中休憩あり
- 定員 先着50人 ●場所 宗像地区消防本部
- ※別途、20人以上の団体受講であれば、日程調整し実施可能
- ※毎年4月・11月に上級救命講習(8時間)を開催しています。
- 問い合わせ先 消防本部救急課 ☎(36)2455

平成21年宗像地区消防出初式「これぞ、消防の心意気!」

新春恒例の宗像地区消防出初式を福津市で開催します。



消防署、消防団員ら約400人、消防車などの緊急車両約30台が参加し、宗像地区の安全を願い、ポンプ操法や小隊訓練などのアトラクションを行います。

多数のご来場をお待ちしています。

- 日時 平成21年1月12日(月・祝)午前10時から
- 場所 福津市西福岡(福岡県消防学校)
- 問い合わせ先 消防本部警防課 ☎(36)2481

宗像地区内の総合医療福祉情報を配信してきました「ほーしす」の情報提供サービスは、平成20年9月30日をもって終了しました。今までのご利用ありがとうございました。

今後の各情報先は次のとおりです。

- 宗像市公式ホームページ <http://www.city.munakata.lg.jp/>
- 福津市公式ホームページ <http://www.city.fukutsu.lg.jp/>
- 医療機関情報 宗像医師会 <http://www.munakata-med.or.jp/>
- 歯科医師情報 宗像歯科医師会 <http://dental.munakata.com/>
- 福祉情報 宗像保健福祉環境事務所 <http://www.pref.fukuoka.lg.jp/soshiki/4403305.html>
- 問い合わせ先 宗像地区事務組合総務課 ☎(36)2008